



裾野市子どもの権利に関する宣言

すべての子どもたちは、次世代を担う無限の可能性を持つ大切な宝です。私たちはこの大切な宝物をしっかりと守る責任があります。

社会の基礎的な集団である家族や地域社会との関係など、子どもたちの成長をとりまく環境が多様化する中、子どもたちの成長及び福祉のための環境や、子どもたち自身が、「自ら考え」「自ら選び」「自ら行動」できる環境を整えることは私たちの責任です。

そのため、子どもたちの人格の完全かつ調和のとれた発達と、子どもたちが、社会において個人として生活するため十分な準備ができるまで、私たちは、子どもたち自身が、「自ら考え」「自ら選び」「自ら行動」し、子どもたちが「生きる」「育つ」「守られる」「参加する」ことができるように導かなければなりません。

私たちは、子どもたちの成長及び福祉のための環境を整えることの責任を十分に引き受け、「子どもの権利」を守ることのできる、あたりまえのことをあたりまえのこととして実行できる「まちづくり」を目指していきます。

のびのびと育ち、未来を生きる子どもたちのために。

令和3年12月13日

裾野市長 高村 謙二

